

目次

- 2 …… 6月会議の概要
- 3 …… 各委員会・分科会の審査結果
- 4～8 …… 一般質問 (15名)
- 9 …… 議会活動報告
- 10 …… 採決結果一覧
- 11 …… 政務活動費収支一覧
- 12 …… 新議長の就任 など



「市内小学校の議会見学会」

これまで行なわれてきました「議場見学」を今年度は「七尾市議会見学会」として、議員全員で取り組むこととしました。写真は、その見学会の中の議会体験の様子です。市長役、議長役、議員役、委員長役をしっかりとこなし、有意義な時間がもてたようでした。



6月の 議案の概要

令和5年度七尾市議会定例会6月会議は、6月20日(火)から7月6日(木)までの17日間の会期で行われました。

今会議では、15名の議員が市政一般について質問を行いました。

議案等については、議案9件、報告4件が市長より提出され、審査の結果、全ての議案と報告は可決および承認されました(報告5件は議決不要)。

最終日の7月6日には、追加議案1件、同意案20件、意見書提出による議会議案5件についても提出され、すべて可決および同意されました。

また、今定例会の会期は、令和5年6月20日から令和6年3月26日までの281日間とすることが決まりました。

議案第1号 令和5年度七尾市一般会計補正予算(第3号) 総額4億334万9千円を可決!

当初予算に計上した物価高騰対策に加え、国の「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用した更なる支援事業を行うほか、子育て環境の充実、交流人口の拡大に向けた取組み及び市民の安全安心の確保のために必要な費用の計上を行うもの。

その他の主な議案

【議案第1号】

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第3号)

①物価高騰対策

新のと鉄道利用促進等対策事業……………28,500千円
のと鉄道区間の運賃引き下げに対するのと鉄道(株)への補助金

新省エネ家電購入応援事業……………14,530千円
省エネ効果の大きい家電購入に対する支援

私立保育所等応援金支給事業……………16,800千円
物価高騰の影響を受けている私立保育所等に対する応援金

配合飼料価格高騰対策事業……………12,094千円
飼料価格高騰の影響を受けている市内の配合飼料使用畜産業者に対する補助金

②子育て環境の充実

新子どもの遊び場整備事業……………64,739千円
子どもの遊び場整備に係る測量設計費等



③交流人口の拡大

新首都圏誘客推進事業……………3,000千円
首都圏への出向宣伝に係る経費

アジア圏テレビドラマ国際会議開催事業……………75,000千円
第16回アジアTVドラマカンファレンスin能登開催に係る経費

④その他

新給水管凍結防止対策事業……………8,759千円
断水の原因となる、宅地内漏水対策に対する補助金

がけ地防災事業……………2,000千円
地震等により崩落したがけ地の整備に対する補助金

【議案第10号】

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第4号)

6月29日から7月1日にかけて、能登地方を中心に降り続いた大雨により、市内各地において、道路や農地の冠水、土砂崩れ、住宅の床下浸水などの被害が発生した。早期の復旧に対応するため、災害復旧に係る必要な費用の計上を行うもの。

災害復旧事業費 総額1億2,255万円

■6月29日～7月1日梅雨前線豪雨による災害箇所の復旧事業農地7か所、農業用施設27か所、林道9か所、治山1か所、市道34か所、河川18か所、がけ地3か所

各常任委員会に付託を受けた議案および予算決算常任委員会各分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

総務企画

分科会(予算決算常任委員会)
常任委員会

- ◆委員長／西川英伸 ◆副委員長／原田一則
- ◆委員／山花 剛、瀬戸三代、山添和良、永崎 陽

委員会付託
・議案 2 件
・報告 1 件

分科会分担
・議案 2 件
・報告 1 件

主な審議内容

【議案第1号】

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第3号)について

◆一般コミュニティ助成事業費について

- ㊦6地区の採択(2地区増)になっているが、地区はどこか。
- ㊧中島町の宮前町会、中島町の外原町会、矢田郷地区のまちづくり協議会、中島町の山戸田町会、八幡町会、中島町の筆染町会である。

【議案第2号】

七尾市税条例の一部を改正する条例について

◆森林環境税について

- ㊦令和6年度から課税される森林環境税について、税率が年額1千円ということだが、非課税となる基準について伺う。
- ㊧市民税非課税の場合は森林環境税も非課税ということになる。

教育民生

分科会(予算決算常任委員会)
常任委員会

- ◆委員長／中西庸介 ◆副委員長／江曾ゆかり
- ◆委員／木戸奈諸美、和田内和美、木下美也子、山崎智之

委員会付託
・議案 3 件
・報告 1 件

分科会分担
・議案 1 件
・報告 1 件

主な審議内容

【議案第1号】

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第3号)について

◆私立保育所特別保育事業費について

- ㊦委託先の4園はどこか。
- ㊧聖母幼稚園、小丸山認定こども園、浜岡幼保育園、本宮のもり幼稚園である。

- ㊦利用料金は、どのようになる。
- ㊧4園それぞれで、利用料金を設定しています。

産業建設

分科会(予算決算常任委員会)
常任委員会

- ◆委員長／木下敬夫 ◆副委員長／徳田正則
- ◆委員／高橋正浩、佐藤喜典、垣内武司、今田勇雄

委員会付託
・議案 3 件
・報告 なし

分科会分担
・議案 2 件
・報告 1 件

主な審議内容

【議案第1号】

令和5年度七尾市一般会計補正予算(第3号)について

◆子どもの遊び場整備事業費について

- ㊦予算額6,473万9千円はどのように積算されたのか。
- ㊧市の健康福祉分科会で候補地として選定された既存の公園(5カ所)に子どもの遊びを整備するための測量及び設計費に関する経費で、公園全体ではなく遊具を設置するエリア部分の面積を計算し、その面積を基準に積算した。

【報告第2号】

令和5年度七尾市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)の専決処分報告について

◆公設地方卸売市場事業特別会計について

- ㊦歳入不足について原因と対策について伺う。
- ㊧燃料費高騰による支出の増加や人口減少・高齢化による消費の減少、直売所での販売やインターネット販売などといった物流の変化により取扱量が減少し、それに伴う使用料収入が減っていることが要因としてあげられる。まずは青果及び水産の卸売業者などと取扱量を増やす取り組みを検討していく。

一般質問

■地域づくり協議会とまちづくり基本条例について
地域づくり協議会を条例による位置づけに！

質 七尾市まちづくり基本条例が制定され11年が経つ。制定時は地域づくり協議会がスタートして間もないこともあり、この条例に規定することができなかった。この10年、協議会がまちづくりにおいて果たした役割は大きく、今後も一層重要な役割を果たす存在であると考ええる。

来年の七尾市政20周年の区切りに当たり、まちづくり基本条例の検証や見直しを行い、地域づくり協議会を条例に位置付けるべきと考ええるが、市長の見解を伺う。

答 まちづくりにおいて、地域づくり協議会の役割がますます重要になってきていると感じている。一方で、時代も令和となり、新型コロナウイルス感染症の影響やSDGs、DXの普及など社会情勢が変化する中、新たな視点を取り入れたまちづくりを考える必要がある。また、まちづくり基本条例が今の時代に即しているのか再度検証する必要がある。

市政20周年の節目に審議会等の市民の参画を通じて条例の確認と検証の機会を設け、地域づくり協議会についても、条例に明文化して盛り込むことも議論していきたい。



高橋 正浩 議員
(無党派)



一般質問

■七尾駅前にぎわい館について
空きスペース管理とテナントとの契約内容の公平性について伺う。



西川 英伸 議員
(新公会)



七尾駅前にぎわい館

質 七尾駅前にぎわい館内の退去した店舗や空きスペースを利用してどうやって来客数を上げていくのか伺う。また、公共施設の使用許可の公平性が担保されているのか、市の認識を伺う。

答 七尾駅前にぎわい館1階の空きスペースについては、現在は休憩スペースやイベント時の一時利用に活用しているが、本来はテナント向けの賃貸スペースであることから、指定管理者である創生ななおに対しては、3階の空きスペースも含め、新規テナントの早期入居に向けて努力していただくよう強く求めているところである。指定管理者である創生ななおからは、1階はキーテナントであるドン・キホーテ、3階は大きな面積を占める健康福祉部との親和性のあるテナントの誘致に向けて戦略的に取り組みたいと聞いているところである。テナントの使用料は、条例で定める額の範囲内において、指定管理者である創生ななおとの協議により、テナントの規模、面積、使用するフロアに基づいてそれぞれ金額を定め運用しているところであり、公平性は確保されていると考えている。

一般質問

■七尾駅前にぎわい創出について
七尾駅前周辺は七尾の玄関口！

質 七尾駅前周辺は七尾の玄関口であり、七尾の中心市街地として象徴的なエリアであると考えているが、パトリアに設置する予定の大型ビジョンについて、検討状況及び進捗状況を伺う。

また、七尾駅に現在生じている空きスペースについて、市としてどのように考えているのか伺う。

答 大型ビジョンは、駅側のパトリア正面玄関の2階部分に設置予定である。観光客をはじめ、市民など様々な方が視聴できることから、市の観光、イベント、行政情報をもとより、周辺自治体のPR動画なども放送していく計画である。

また、設置に当たっては、放送基準などのガイドラインを定め、設置工事に取りかかるとともに、併せて放送素材の収集と編集作業などを行い、運用開始を目指したいと考えている。

七尾駅は、能登の観光の拠点でもあることから、空きスペースについては、利用される方々が、広く観光情報を手でできるような場所にするのも一つではないかと考えている。



和田内 和美 議員
(無党派)



大型ビジョン

一般質問

■災害対応について
ハザードマップの見直しは重要である。対応状況を伺う。

質 災害発生時の事前の備え、これには砂防事業でが威力を発揮すると考える。毎年変化する災害への対応として、ハザードマップの見直しは重要である。的確な対応が取られているのか伺う。

答 当市ではこれまでに津波、洪水、土砂災害のハザードマップを作成している。

津波ハザードマップは、令和5年3月に石川県が新たに津波災害警戒区域を公表したことから、今年度更新し、配布する予定としている。

洪水ハザードマップは、令和元年度に水位周知河川である御祓川、二宮川、熊木川の3河川を作成し、今年度はさらに小規模河川の21か所に、御祓川、熊木川の上流部分を合わせて合計23河川の浸水想定区域を県が公表したことから、ハザードマップを作成し、来年度早々には配布予定としている。

土砂災害ハザードマップは、平成25年度に作成しており、令和元年度に作成した洪水ハザードマップにも更新した内容を掲載している。積極的に民間活用を推進していく。



永崎 陽 議員 (新政会)



山花 剛 議員 (無党派)



一般質問

■旧中島中学校跡地について

調査・設計の進捗状況を伺う。

質 長年にわたり空き地状況であり、中島町民はもとより、市民の方々からあの空き地は一体どうなっているんだというふうな話をよく聞く。今年度予算に旧中島中学校跡地の調査・設計費が計上されているが、現在の進捗状況を伺う。

答 6月上旬に地域の代表者に具体的な利活用計画を聞き取りして、概ね必要な整備規模を確認することができたところである。

そこから導き出される舗装工など、整備規模に基づいて、現在広大な面積から生じる雨水排水の水量の調査と地域内に設置予定の調整池や熊木川への排水計画の策定業務の発注準備を進めているところである。

今後、雨水排水計画がまとまり次第、整備に向けた設計費を確保し、令和6年度予算において整備費を計上できればと考えている。

一般質問

■子ども食堂と子どもの遊び場整備について
子ども食堂への積極的支援を！
屋内遊び場整備で地域活性化を！

質 ①子ども食堂の役割、現状、今後の方針と市独自の支援について伺う。

②屋内の遊び場施設整備について、交流人口拡大を目指す施設とすることが地域活性化に効果があると考えますが、見解を伺う。

答 ①子ども食堂は、無償または安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供する場と認識しており、経済的困窮への対応、地域と親子のつながりを深めること、食育などの学びへの支援、子どものみならず大人の居場所としての役割もあると考える。

現在、市が運営を委託した2団体が定期的に開催し、コミュニティセンターの一部地域では世代間交流を促す目的で開設している。今年度は新たに2団体が県の事業を活用し、開設を検討している。

今後も国や県の補助金を活用して子ども食堂への支援を行い、市独自の支援については関係の方々への声を聴いて検討していく。

②屋内の子どもの遊び場施設整備については児童福祉分科会において必要な施設をしっかりと審議したうえで検討したいと考えている。



瀬戸 三代 議員 (あすなろ)



一般質問

■中学校部活動について
任意加入による問題点及び地域
移行の状況を伺う。

質

今年度から部活動加入が任意となった結果、各学校における部活動加入率や何か問題点は生じていないか伺う。

また、地域移行に伴う指導者の確保など、現時点での状況及び全体スケジュールを伺う。

答

部活動が今年度から全員加入制から希望加入制になったことにより、市内全体での加入率は80・1%となっている。現在のところ、部活動の加入が希望制になったことによる問題は生じていないと考えている。なお、部活動に加入していない生徒のうち約4割については、地域のスポーツクラブ、あるいは習字、珠算など多様な過ごし方を選択しているというようなことを学校のほうから確認している。

指導者の確保に向けては、七尾市スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、地元拠点を置くプロスポーツチームなどと協議を行っている。

国の示した令和5年度から令和7年度までの改革推進期間内に指導者の確保をはじめとした課題克服に取り組み、地域移行可能と判断したところから順次休日の地域クラブ活動への移行を進めていきたいと考えている。



木下 美也子 議員
(無党派)



部活動



原田 一則 議員
(無党派)



一般質問

■「令和5年奥能登地震」並びに以降の能登半島で続く群発地震に対する影響について

市独自の旅行割を！

質

石川県は、奥能登2市2町を対象に、事業者への直接支援につながる旅行支援の6月末の期限を延長するとしている。また、輪島市は、この6月会議において観光宿泊費とガソリン代の補助を提案し、国支援との併用で7月からトリプル誘客策を実施し、夏休みを中心とした観光需要の回復に努めている。七尾市においても、事業者に対する個別事業支援が必要であり、今こそ、私が2月会議で提案した市独自の旅行割を実施すべきではないか考えを伺う。

答

地震発生以降キャンセルが相次ぎ、かつ予約状況がなかなか上昇しない中において、喫緊の課題である入り込み客数の上昇については、大きな課題というふうには捉えている。ただし、七尾市においては、年度当初から予定している事業をしっかりと6月、7月、8月と実施していく中で、誘客の入り込みを図っていききたい。今後については、予約状況や観光客の動向を見ながら考えていきたい。

一般質問

■七尾駅前駐車場の周知と制度改正について
七尾駅前駐車場の周知を！

質

七尾駅前には、市営駐車場の屋外第一・第二・立体駐車場があるが、七尾駅前のどこを探しても、案内したり誘導したりするための看板がないため、使い勝手がよくないとの意見があるが、どのように考えているか伺う。

また、屋外第一駐車場については、他の駐車場と営業時間に違いがあったり、JR七尾駅を利用される方に対する割引が受けられないなど、利便性を考慮すると制度改正が必要と思うが、どのように考えているか伺う。

答

七尾駅前駐車場の周知については、七尾駅構内や屋外第一駐車場の入り口に、屋外第二駐車場や立体駐車場の料金と位置を案内する表示を設置していきたいと考えている。

なお、屋外第一駐車場を屋外第二駐車場や立体駐車場と同じ扱いにすることにつきましては、それぞれの駐車場の利用状況等を改めて確認した上で、支障がないようであれば変更を検討していきたいと考えている。



江曾 ゆかり 議員
(無党派)



一般質問

■文化観光の取組みについて

文化観光の積極的な取り組みを！

質

文化庁が京都へ移転したことを機に、文化観光推進本部が新設し、これを受け石川県も部局横断型の推進本部の設置を行っている。

そういった中、当市の文化観光の取組みについて、どのように捉え、今後どういった点を重視していくのか考えを伺う。

答

文化観光とは、文化の歴史や魅力を伝え、観光事業者らと協力しながら誘客を図り、地域を活性化させ、そこで得た収益を文化財等に投資することで、さらに文化の魅力を発信できると考えている。文化観光の推進には、文化財や祭り文化、伝統技術が保存・継承されていくことが必要であると考える。また、観光客が祭りに参加することも文化観光ではないかと考えている。

関係者におかれては、地域の文化観光を推進する上で、様々な支援事業を活用して、後継者の育成等にも御協力をいただきたいと考えている。

市としても、交流人口の拡大に向け、文化の保存と発展を図りながら観光振興に努めていきたいと考えている。



中西 庸介 議員 (新政会)



和倉温泉お祭り会館

一般質問

■珠洲市の災害こみの受け入れについて

積極的な働きかけを！



木下 敬夫 議員 (あすなろ)



質

珠洲市の災害こみの受け入れ状況について、6月2日の新聞報道で、金沢市が珠洲市の災害こみの一部である畳5千枚を市内のエネルギーセンターで焼却し、運搬及び焼却費用は珠洲市が負担するという記事が出ており、七尾市や輪島市も受け入れる方針であると大きな見出しで取り上げられていた。

七尾市では要請があれば受け入れる方針であり、リサイクルセンターの処理能力にも問題なく、地元の了解も得ているとの記事であったが、珠洲市に対してもっと積極的に働きかけても問題はないのではないか。改めて、七尾市の受け入れ方針と現在の状況について伺う。

答

珠洲市の災害こみの受け入れ方針について、要請があれば受け入れるということを、県を通して珠洲市に伝えている。現在もその方針に変更はなく、珠洲市のほうで適時処理を検討しているものと思われる。

一般質問

■「町会運営」「みどりと食料」に関する地域・市民の声について

町会への持続的な活動・運営支援を！

質

町会会員の高齢化が進む現状で、町会運営に生じている様々な支障に対して、どのように考え、市として具体的な対策、取組みを考えているのか伺う。農林水産省が進める持続可能な食料生産、供給、消費環境を整える「みどりの食料システム戦略」に基づく県の計画、その計画に伴う市の今後の取組みを伺う。

答

役員の高齢化、担い手の確保など運営に支障がでている町会もあるものと推察している。このような状況を踏まえ、まずは各町会で持続的なコミュニケーション形成のため、自主的に課題の解決や、町会連合会や地域づくり協議会の枠組みの中で考えていただくことが必要であると考えている。その上で、行政として、支援の要請や相談があれば個別具体的に対応し、財政的支援については、その必要性を十分に検討した上で、判断していくことになるかと考えている。

有機農産物は、作業負担が大きいことから、取組者数や取組面積を拡大することは容易ではなく、必要量の確保が難しいのが現状である。その中で、化学農薬や化学肥料を5割以上削減する環境保全型農業直接支払交付金事業を引き続き推進し、有機農業の拡大につなげていきたい。

市としては、引き続き県やJA、農業者、各種団体と連携しながら、国が進める環境に優しい農業の推進と、そこから取れる農産物の食育活動を通して、取組者数の増加や生産拡大につなげたいと考えている。



山崎 智之 議員 (灘会)



一般質問

■プラスチックごみの分別変更について
市民への周知と市民の負担について見解を伺う！

質 硬質プラスチックごみが埋立ごみから燃えるごみに変更となった。埋立ごみの日にプラスチックごみが回収されず置いたまとなつていているのを見かけるが、どのように周知をしたのか。

また、指定ごみ袋に入りきらない大きなプラスチックごみはなかりサイクルセンターに直接持込みとなるが、高齢者には大変困難であるし、遠方の市民はガソリン代などの負担が増える。これまでどおり業者による回収が望ましいと思うが市長の見解を伺う。

答 町会連合会への説明や広報、家庭ごみの分け方、出し方の冊子、収集カレンダーでの周知を図っており、町会長の要請に応じ、説明を行っている。

ごみの量に応じて費用を負担することで、ごみ処理費の公平を担保しているため、特殊な事情によるごみを市で収集することはその費用を広く市民で負担することとなる。自ら持ち込むことが困難な場合は民間の一般廃棄物収集業者へ依頼するようお願いしているところであり、引き続き丁寧に周知していく。



徳田 正則 議員
(新政会)



150cm 以上は、ななか中央埋立場へ自己搬入

一般質問

■子ども教育・子育ての課題、不登校児童・生徒への支援について



木戸 奈諸美 議員
(あすなろ)



学校の教室

小学生の不登校支援対策の強化を！

質 近年の不登校児童・生徒数と傾向、令和4年度の支援や取組みについて伺う。

また、小学生の不登校支援という点に重点を置き、教育支援センターわかたけの機能強化が必要と考えるが見解を伺う。

答 令和4年度において、本市小・中学校における不登校児童・生徒数は千人あたり32・8人であり、小・中学校とも増加傾向である。児童・生徒本人や保護者とスクールカウンセラーとの面談の場を設けるなど、教育相談体制を整備するほか、教育支援センターわかたけと連携し、児童・生徒の社会的自立に向けて支援を行っている。

小学校の不登校支援にかかる「わかたけ」の機能強化については、不登校児童の低年齢化、長期化が課題となっており、小学生の受入れも、今後検討していきたい。

一般質問

■福祉車両について
必要な障がい者に配慮を！

質 福祉車両が利用できなくて困っている方は決して少なくない。その原因として少なくとも3点の利用率が低い。貸出の車両がない。今の福祉タクシーの利用料金助成では、1か月に1回の通院ができない。自家用車を福祉車両に改造しようにも費用等経済的負担が大きい。そこで、以下3点について、支援の現状と今後の展望を伺う。

- ①福祉車両の貸出
- ②福祉タクシーを利用した場合の利用料金の助成
- ③福祉車両を購入する、あるいは福祉車両に改造する場面の助成

答 福祉車両の貸出について、各タクシー会社で福祉タクシーサービスを提供していることから、現在のところ貸出を行う予定はない。

福祉・一般タクシーの助成について、1冊40枚で1万2千円分のタクシー助成券を交付対象者となる障がい者の方へ交付を行っている。また、昨今原油価格の高騰によりタクシーの利用料金も値上げ傾向であることを踏まえ、助成額についても検討していかなければならないと考える。

福祉車両の助成について、購入や改造内容によって助成額が定められており、費用の一部を助成する制度がある。この助成制度を活用し、介助者の負担軽減と障がい者の社会参加の促進を図っていきたい。



山添 和良 議員
(無党派)



議会活動報告

委員会活動報告

事業をより詳しく調査するため、各委員会で月例委員会を開催しました。

総務企画 常任委員会

開催日 令和5年4月26日(水)

- 第5次定員適正化計画の策定について
定年延長制度導入に伴う計画の見直しについて
総務部から説明を受けました。
- 七尾市地域公共交通計画の概要について
改定された計画の概要について、企画振興部から
説明を受けました。

委員長 西川 英伸 / 副委員長 原田 一則
委員 山花 剛、瀬戸 三代、山添 和良、永崎 陽



教育民生 常任委員会

開催日 令和5年5月23日(火)

- 子どもの遊び場整備について
子どもの遊び場整備に向けた取組みについて、健康福祉部から説明を受けました。

委員長 中西 庸介 / 副委員長 江曾 ゆかり
委員 木戸 奈諸美、和田内 和美、木下 美也子、山崎 智之



産業建設 常任委員会

開催日 令和5年5月9日(火)

- 道路整備状況視察
 - ①市道和倉2号線
 - ②七尾都市計画道路 外環状線「市道和倉2号線」、「都市計画道路外環状線」の整備事業進捗状況について、建設部から説明を受けました。

委員長 木下 敬夫 / 副委員長 徳田 正則
委員 高橋 正浩、佐藤 喜典、垣内 武司、今田 勇雄



令和5年度定例会6月会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

6月会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。なお、佐藤議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第1号 令和5年度七尾市一般会計補正予算(第3号)	可決
議案第2号 七尾市税条例の一部を改正する条例について	可決
議案第3号 七尾市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第4号 石川県七尾美術館条例及び石川県能登島ガラス美術館条例の一部を改正する条例について	可決
議案第5号 七尾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第6号 七尾市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第7号 七尾市集落排水施設条例の一部を改正する条例について	可決
議案第8号 七尾市及び中能登町における火災予防条例の一部を改正する条例について	可決
議案第9号 財産の取得について	可決
議案第10号 令和5年度七尾市一般会計補正予算(第4号)	可決

※議案第1号に反対の議員は、瀬戸議員です。

同意案名	採決結果
同意案第1号 農業委員会委員の任命について ■大濱 昭 ■岡崎 康 ■北谷 俊一 ■黒土 政徳 ■小柳 宗久 ■坂井 助光 ■酒井 稔 ■坂本 良正 ■佐々木幸造 ■寺井 英雄 ■西野 猛 ■萩原 俊彦 ■橋本 良子 ■菱野 仁志 ■平山 洋也 ■法京 廣照 ■松田 友也 ■山岸 邦夫 ■山本 正秋	同意
同意案第19号	
同意案第20号 人権擁護委員の推薦について ■阿部寿美子 ■大慶 弘美 ■佐藤とも子	同意

議会議案名	採決結果
議会議案第1号 地方財政の充実・強化に関する意見書	可決
議会議案第2号 保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書	可決
議会議案第3号 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書	可決
議会議案第4号 少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書	可決
議会議案第5号 被災者生活再建支援制度の早期拡充を求める意見書	可決

報告名	採決結果
報告第1号 令和5年度七尾市一般会計補正予算(第2号)の専決処分の報告について	承認
報告第2号 令和5年度七尾市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)の専決処分の報告について	承認
報告第3号 七尾市税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認
報告第4号 七尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認
報告第5号 損害賠償額の決定の専決処分の報告について	議決不要
報告第6号 令和4年度七尾市一般会計予算の繰越明許費繰越計算書について	議決不要
報告第7号 令和4年度七尾市水道事業会計予算の繰越計算書について	議決不要
報告第8号 令和4年度七尾市下水道事業会計予算の繰越計算書について	議決不要
報告第9号 令和4年度七尾市病院事業会計予算の繰越計算書について	議決不要

小学校の議会見学会を実施

七尾市議会では、市内小学校6年生を対象にした「七尾市議会見学会」を実施しています。

子どもたちによる市議会の「本会議体験」や、議会の素朴な疑問に議員が直接回答を行うなど、子どもたちに議会への関心を持っていただくとともに、市民の皆さんに「わかりやすい、開かれた」市議会を目指して取り組んでおります。



令和4年度 政務活動費収支一覧の公開

◆政務活動費とは

地方自治法第100条第14項から第16項までの規定に基づき、七尾市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派又は議員に対し、月額30,000円（1人につき）の政務活動費を交付しています。

◆政務活動費の用途基準

項目	内容
調査研究費	会派又は議員が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費
研修費	会派又は議員が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広報費	会派又は議員が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	会派又は議員が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	会派又は議員が要請、陳情活動を行うために必要な経費
会議費	会派又は議員が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への参加に要する経費
資料作成費	会派又は議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派又は議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
人件費	会派又は議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事務所費	会派又は議員が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

◆各会派別 収支報告一覧

令和4年度 七尾市議会政務活動費 収支報告一覧

(4月分～3月分)

会派名 (無会派は議員)	灘会	新政会	あすなる	(無会派)	(無会派)
	今田勇雄 垣内武司 山崎智之 原田一則	永崎 陽 中西庸介 徳田正則 西川英伸 山花 剛(7月)	木下敬夫 瀬戸三代 木戸奈諸美	佐藤喜典	山添和良
交付決定額	1,440,000円	1,470,000円	1,080,000円	360,000円	360,000円
支出総額	499,080円	37,400円	395,600円	190,800円	285,266円
調査研究費	237,040円		104,520円	52,260円	
研修費					189,100円
広報費					40,336円
広聴費					
要請・陳情活動費	199,440円		154,980円	51,660円	
会議費					
資料作成費					
資料購入費	62,600円	37,400円	136,100円	86,880円	55,830円
人件費					
事務所費					

会派名 (無会派は議員)	(無会派)	(無会派)	(無会派)	(無会派)	(無会派)
	高橋正浩	山花 剛	江曾ゆかり	木下美也子	和田内和美
交付決定額	360,000円	330,000円	360,000円	360,000円	360,000円
支出総額	115,940円	161,000円	89,470円	18,950円	0円
調査研究費			52,260円		
研修費	99,440円		28,080円		
広報費		161,000円		12,650円	
広聴費					
要請・陳情活動費					
会議費					
資料作成費					
資料購入費	16,500円		9,130円	6,300円	
人件費					
事務所費					

※交付を受けた政務活動費のうち、支出しなかった交付金については、市へ返還しました。

新議長が就任

令和5年7月6日（木）に開かれた令和5年度定例会6月会議において、木下 敬夫 議員が第13代議長に就任しました。



木下 敬夫 議長
(69歳5期)

※年齢は2023年8月1日現在です。

常任委員長の変更

6月会議において委員長が下記のとおり変更となりました。

【産業建設常任委員会】 木下 敬夫 議員 ⇒ (新委員長) 佐藤 喜典 議員

議会の動き

4月	20日	総務企画常任委員会	6月	14日	全国市議会議長会第99回定期総会（東京都）
	24日	議会改革特別委員会		15日	石川県議会議長会中央要望（東京都）
	26日	総務企画常任委員会		16日	議会運営委員会
	28日	議会運営委員会		6月20日 ~7月6日	令和5年度定例会6月会議
5月	9日	産業建設常任委員会	29日	議会運営委員会	
	16日	議員協議会	7月	4日	令和5年度能登総合開発促進協議会理事会・総会（金沢市）
	23日	教育民生常任委員会		5日	全員協議会
	25日	七尾港整備・振興促進協議会総会		5日	能越自動車道建設促進期成同盟会総会（富山県高岡市）
26日	令和5年度能越自動車道七尾区間建設促進協議会総会	6日		全員協議会	
6月	1日	令和5年度のと里山海道整備促進期成同盟会総会	10日	議会見学会（和倉小学校）	
	7日	議会見学会（石崎小学校）	11日	議会見学会（朝日小学校・田鶴浜小学校）	
	8日	令和5年度国道159号建設促進期成同盟会総会	13日	議会見学会（中島小学校）	
		能越自動車道「能登区間」及び「輪島区間」建設促進協議会合同総会（輪島市）		令和5年度日本海六県港湾都市議会協議会総会（秋田県秋田市）	
	9日	議会運営委員会	25日	議会見学会（天神山小学校）	
		全員協議会		議会だより編集委員会	
		予算決算常任委員会協議会			
13日	議員協議会				
	のと里山空港利用促進議員連盟令和5年度理事会・総会（金沢市）				
	全国温泉所在都市議会議長協議会役員会・総会（東京都）				

編集後記

7月1日からの豪雨により被災されました市民の皆様にお見舞い申し上げます。

市議会においては市民の皆様の暮らしに直結する大切な議論が交わされており、6月会議におきましても災害復旧をはじめとして様々な議案審議がありました。こうした内容について分かりやすく市民の皆様にお伝えして、開かれた議会を実現すべく議会だより編集委員会は議会だよりの作成に努めてまいります。なお、新型コロナウイルスによる制限も解除され議会傍聴も可能となりましたので、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。

議会だより編集委員会委員長 高橋 正浩

お知らせ

議会だよりへの、市民の皆さんの率直なご意見・ご感想をお寄せください。なお、議会の会議録については、七尾市役所情報公開コーナー、七尾市立図書館等に備えてあるほか、市のホームページでも閲覧できるようになっていますので、ご覧ください。

七尾市
議会事務局

TEL.0767-53-8433
<https://www.city.nanao.lg.jp>



◀「七尾市議会だより」
デジタルブック（多言語）対応
Delivering e-book in English
電子書籍以中文简体字发布
電子書籍以中文繁體字發布
한국어전자전송중
ໂປຣແກຣມການ ຈັດສົ່ງ ຫນັງສືໂດຍດິຈິຕອລ
Entregar e-book em Português